

提案者名： 北海道石狩市

(共同提案者： \_\_\_\_\_)

対象年度：令和 4 年度

<総論>

1. 民生部門の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロの実現について

**【RE ゾーン】**

石狩湾新港地区の RE ゾーン脱炭素化について、地域での再エネ活用に向けた協議会及び体制の構築に関する検討を、令和5年度に環境省補助事業（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域脱炭素実現に向けた再エネ最大限導入のための計画づくり支援事業））を活用して進める予定。

本事業で、今後地域の再エネを束ね、地域の需要家に供給するエネルギープラットフォームの組織体のあるべき姿を検討しつつ、脱炭素交付金にて導入予定の電源（太陽光及び大型蓄電所）を RE ゾーン及び公共施設群の需要家に供給するスキームを整理していく。

令和6年度以降は、令和5年事業のアウトプットをベースに RE ゾーンの電源開発を進めていき、併せてエネルギープラットフォームを核とするエリアへの再エネ供給スキームの構築を進める。

**【石狩市中心核】**

石狩市中心核における公共施設群の脱炭素化について、令和4年度において太陽光パネル設置にかかる概略設計を行い、令和5年度においてはマイクログリッド構築にかかる概略設計を予定している。令和6年度以降実施設計・施行を進め、各施設に設置した太陽光パネルによる供給に加え、RE ゾーンからの再エネ供給により脱炭素化を目指す。

2. 計画の変更箇所について

3. 計画の変更可能性、今後の展開について

【RE ゾーン】

- ・当初に計画していた特定送配電事業については売電価格が市場と連動しているが、ロシアのウクライナ侵攻以降、原油・LNG 価格の高騰により、電力卸市場（JEPX）の市場価格が不安定なトレンドとなっているため、特定送配電事業単独でのエリア供給は難しい状況となっている。
- ・現在、地域の再エネ発電事業者及び需要家側のデータセンター事業者等と RE ゾーンへの再エネ供給手法を検討している中で、特定送配電事業を最終的な供給形態として想定しつつも、数年後にはエリア内に複数のデータセンターが立地することから、オフサイト PPA を含めて漸進的なスキームの構築が必要であるという認識となっている
- ・当面の動きとしては、今回の交付金で導入予定の太陽光及び蓄電池を活用した RE ゾーン及び公共施設群への電力供給の仕組みづくりを進めていく。
- ・RE ゾーン内のデータセンター事業者が、敷地外から自営線により太陽光による再エネ供給を行う検討を行っていることから、本事業交付金の活用手法についても併せて検討を進めていく。

4. その他（評価委員会からの講評への対応状況等）

【講評】

- ・電力消費の大きい複数のデータセンターの電力を全て再エネで賄う提案であり、再エネポテンシャルが高い地方への企業誘致モデルとして評価。  
→令和4年11月に RE ゾーン内に東急不動産・北海道電力・フラワーコミュニケーションによる新たなデータセンターの立地がプレスリリースされ、さくらインターネット、京セラコミュニケーションシステムに続いて3社目の立地が決定した。石狩の再エネを利用できるエリアとして引き続き引き合いがあることから、再エネ供給スキームを確立して更なる企業誘致を進める。
- ・先行地域のモデルとして相応しいよう予定されている企業誘致や新たな再エネ設備の導入を確実に行うとともに、エネルギーマネジメント等について、評価委員会でもフォローアップしていくので早期に対応されたい。  
→令和5年度に環境省補助事業（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域脱炭素実現に向けた再エネ最大限導入のための計画づくり支援事業））を活用し、今後地域の再エネを束ね、地域の需要家に供給するエネルギープラットフォームの組織体のあるべき姿を検討予定。

<事業費>

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源		5,291	
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	4,664	
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
合 計		9,955	

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<エリア図と進捗状況>



令和4年度末時点 REゾーン公共施設及び石狩市中心核公共施設LED化事業完了

【対象施設】

- (REゾーン) 石狩市多目的のスポーツ施設
- (中心核) 石狩市役所本庁舎
- 石狩市総合保険福祉センター
- こども未来館あいポート

【「実質ゼロ」の達成率】

$$\left( \begin{array}{l} \text{再エネ等の電力供給量} \\ \text{(A)} \end{array} \right) + \left( \begin{array}{l} \text{省エネによる電力削減量} \\ \text{(B)} \end{array} \right) \div \left( \begin{array}{l} \text{民生部門の電力需要量} \\ \text{(C)} \end{array} \right) = \text{達成率}$$

( 99.9 % ) 0 (kWh/年)	+	( 0.1 % ) 0 (kWh/年)	÷	518,516,000 (kWh/年)	=	0 (%)
----------------------------	---	---------------------------	---	------------------------	---	----------

No.	種類	民生部門の電力需要家	件数	合意形成の状況	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				再エネ等の電力供給元 (発電主体)	省エネによる電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	実施取組
						合計	内訳						
							自家消費等	相対契約	再エネメニュー				
①	民生・業務 その他	データセンター	4	<input type="checkbox"/> 合意済み <input checked="" type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	446,100,000								【再エネ】 ①、② 【省エネ】
②	公共	公共施設	6	<input checked="" type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	2,336,000								【再エネ】 ③ 【省エネ】 ①、②
③	民生・業務 その他	商業施設	2	<input type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input checked="" type="checkbox"/> 未説明	70,080,000								【再エネ】 ①、② 【省エネ】
④				<input type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明									【再エネ】 【省エネ】
⑤				<input type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明									【再エネ】 【省エネ】
合計					(C)	(A)				-	(B)		

電力需要家との合意形成の状況について（詳細）

【RE ゾーン】

○データセンター

現在立地している事業者及び立地表明をしている事業者に対しては、本事業内容の説明を行っている。立地表明事業者については、地域の再エネを供給することを前提とした設計となっている。

○商業施設

現在立地している事業者に対しては、本事業内容の説明を行っている。今後地域供給スキームが固まり次第、改めて立地事業者及び立地予定事業者への説明を行う予定。

○公共施設

公共施設群でのマイクログリッドの検討に合わせて、RE ゾーンからの再エネ供給量の調整を今後進めていく。

【石狩市中心核】

○公共施設群

令和5年度に、本事業を進めるにあたり各施設管理担当課等によるタスクフォースを設置し、随時情報共有を行える体制を構築する予定としている。

<民生部門の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

○取組①： RE ゾーン太陽光発電設備の設置

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計 工事	完了					
	目標値	(単年度) kW			1,700					
		(累計) kW			1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
状況	工程									
	実績	(単年度) kW	0							
		(累計) kW	0							

(説明)

エネルギーセンターエリアに 1.7MW の太陽光発電所を事業者と検討中。  
令和6年度の事業開始を目指しているところ。  
別途検討しているエネルギープラットフォームとのかかわり方を今年度検討予定。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ( )	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
<b>合 計</b>		<b>0</b>	<b>0</b>

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<民生部門の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

○取組③： 石狩市中心核公共施設太陽光設備の設置

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	概略設計		工事完了	運用	運用	運用	運用	運用	運用
	目標値	(単年度) 出力(kW)	0	0	993,000					
		(累計) 出力(kW)	0	0	993,000	993,000	993,000	993,000	993,000	993,000
		出力(kW)								
状況	工程	概略設計								
	実績	(単年度) 出力(kW)	0							
		(累計) 出力(kW)	0							
		出力(kW)								

(説明)

石狩市中心核公共施設群における太陽光発電設備については、各施設との合意形成は完了しており、令和4年度に概略設計を行ったところである。令和5年度においては、当該公共施設群をグリッド化するための概略設計を行うため、工程は空欄となっているが、令和6年度に工事を完了する予定。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源		5,291	
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	4,664	
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
<b>合 計</b>		<b>9,955</b>	

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

○取組①： RE ゾーンにおける公共施設のLED化

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	工事完了	運用	運用	運用	運用	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度)削減量 kWh/年	96,000								
		(累計)削減量 kWh/年	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000
状況	工程	工事完了									
	実績	(単年度)削減量 kWh/年	不明								
		(累計)削減量 kWh/年	不明								

(説明)

令和3年度及び令和4年度においてLED化を行った。施行は完了しているが、実際の使用電力量については、令和5年度に判明することから、実績値については現時点では不明。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源		613	
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払		
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
合計			

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。



○取組②： 石狩市中心核における公共施設のLED化

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	工事完了	運用	運用	運用	運用	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度)削減量 kWh/年	121,000								
		(累計)削減量 kWh/年	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000
状況	工程	工事完了									
	実績	(単年度)削減量 kWh/年	不明								
		(累計)削減量 kWh/年	不明								

(説明)

令和3年度及び令和4年度においてLED化を行った。施行は完了しているが、実際の使用電力量については、令和5年度に判明することから、実績値については現時点では不明。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源		1,394	
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払		
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
合計			

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

○取組①： 市民・事業者に対する取り組み

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程									
	目標値	(単年度) 取組数	3	3	3	3	3	3	3	3
		(累計)								
状況	工程									
	実績	(単年度) 取組数	4							
		(累計)								

(説明)

令和4年度は、イベント出展、小学校への出前講座、地球温暖化防止活動推進員による講演、巡廻パネル展等を行った。今後についても年間3件以上の取り組みを目標として啓発を行う。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源			
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払		
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
<b>合 計</b>			

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

○取組②： 環境教育の取り組み

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程										
	目標値	(単年度) 教材数									1
		(累計) 教材数									1
		教材数									
状況	工程										
	実績	(単年度) 教材数	0								
		(累計) 教材数	0								
		教材数									

(説明)

令和4年度は、デジタル教材についての検討は行っていない。今後、普及啓発や出前講座から得られる情報を基に、どのような教材が求められているかなど、教材開発に向けた情報収集を行う。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源			
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払		
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
合計			

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

○取組③： 公共施設の次世代自動車化による CO<sub>2</sub>削減

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	検討	検討	運用	運用	運用	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度) 台数	0	0	2	2	2	2			
		(累計) 台数	0	0	2	4	6	8	8	8	8
		台数									
状況	工程	検討									
	実績	(単年度) 台数	0								
		(累計) 台数	0								
		台数									

(説明)

導入予定である車は、公用車としてのカーシェアリング事業で使用するため、令和4年度はカーシェアリング事業のスキーム検討を実施。公用車を所管している部署へ説明し、スキームを検討するにあたり、公用車の稼働状況等の資料提供を受けるなど、連携しながら進めている。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源			
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払		
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
合計			

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

○取組④： 脱炭素化の更なる推進に向けた地域における水素活用

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	F/S実施	水素製造装置設計	水素製造装置設計	水素製造装置設備整備	製造開始				
	目標値	(単年度)製造設備数	0	0	0	0	1			目標値
	(累計)	0	0	0	0	1	1	1	1	
状況	工程	F/S実施								
	実績	(単年度)	0							実績
	(累計)									

(説明)

石狩湾新港港湾エリアで洋上風力発電事業を計画しているグリーンパワーインベストメント社によって、洋上風力発電事業で発生する余剰電力を活用した水素製造PJの検討が行われている。

令和3・4年度でF/Sを実施。今後、水素製造の実装化予定。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源			
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払		
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
合計			

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

○取組⑥： 公共交通と送電網のセクターカップリングによる地域課題の同時解決

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		F/S実施	F/S実施	事業公募開始	事業者選定	設計	工事	供用	
	目標値	(単年度)	0	0	0	0	0	0	1	
	(累計)	0	0	0	0	0	0	0	1	1
状況	工程									
	実績	(単年度)								
	(累計)									

(説明)

石狩市域の再生可能エネルギーを活用した軌道系交通施設の整備・運営事業。R5年に事業スキーム等を検討予定。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 <sup>(注)</sup>
地方公共団体の自主財源			
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払		
その他交付金等 ( )	精算払・概算払		
民間等による資金			
合計			

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

&lt;KPI&gt;

○指標①： RE ゾーンでの新規立地企業数

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度) 社			1	1	1	1			
	(累計) 社			1	2	3	4			
実績	(単年度) 社	0								
	(累計) 社	0								

(説明)

本取組は、地域再エネの最大限の活用を様々な分野において実装することを掲げている。石狩湾新港地域では、公共交通の空白地域、運輸部門におけるCO2排出量削減、公共施設群においては、CO2排出量削減と共に、災害時におけるレジリエンスの向上などの課題がある。

本取組により、これら地域課題を解決し、地域満足度の向上と同時に、再エネの地産地活であるまちであることを発信し続けることで、産業集積・需要家の増加、エネルギーの高度利用拡充、それに伴う人やモノの集まりによる人材育成や教育の高まり、そして市民の理解度向上などが期待できる。

<KPI>

○指標②： 水素供給拠点数

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度)	0	0	0	0	1				
	(累計)	0	0	0	0	1	1	1	1	1
実績	(単年度)									
	(累計)									

(説明)

石狩湾新港港湾エリアで洋上風力発電事業を計画しているグリーンパワーインベストメント社によって、洋上風力発電事業で発生する余剰電力を活用した水素製造PJの検討が行われている。  
令和3・4年度でF/Sを実施。今後、水素製造の実装化予定。



&lt;KPI&gt;

## ○指標③： 災害時の携帯電話充電能力

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度)									
	台 (累計)					12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
	台									
実績	(単年度)	0								
	台 (累計)	0								
	台									

(説明)

移動型の携帯電話充電基地としてEV・FCVを活用するため、令和4年度においてはカーシェアリング事業のスキームを検討した。

## ○指標④： 「環境問題への理解を深める」ことに「積極的に取り組んでいる」市民の割合

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度)									
	% (累計)	10	10	10	10	50	50	50	50	50
	%									
実績	(単年度)	不明								
	% (累計)	10								
	%									

(説明)

市民の脱炭素型ライフスタイルへの転換の取組として、環境普及啓発事業を実施。当該事業の中で、環境に関するアンケート実施。「環境問題の解決に個人として貢献したい（取り組みたい）」と思いますかの問いには、約70%の方が「思う」と回答。令和5年度からアンケートを開始し、令和6年度からアンケート結果が判明する予定。

&lt;KPI&gt;

○指標⑤： 石狩市独自の環境情報プラットフォームを活用した授業実施校

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度) 校	1								
	(累計) 校	1	1	1	1	1	1	1	1	17
実績	(単年度) 校	1								
	(累計) 校	1								

(説明)

厚田マイクログリッドの対象公共施設である厚田学園にて、中学1年生～3年生向けの環境教育を令和4年度から実施。今後も各学校において環境教育を進めていく。

## &lt;事業実施体制、事業継続性等&gt;

事業	事業者	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電 事業者との連携協議等)	事業性		課題
			コスト	事業採算性確保の見通し (金融機関協議状況等)	
公共施設への太陽光発電 設備導入 (PPA) 事業	未定	・ R4 概略設計 ・ R6 実施設計・施行予 定	・ 事業費：223,118千円 ・ 交付金活用額： 143,334千円 ・ PPA 料金単価：未定	・ 未定	
中心核マイクログリッド 構築事業	未定	・ R5 概略設計予定 ・ R7 実施設計・施行予 定	・ 事業費：161,838千円 ・ 交付金活用額： 106,666千円	・ 未定	
RE ゾーン太陽光発電設 備導入 (PPA) 事業		・ 脱炭素エリアへの供給 手法について協議中 ・ R5 環境省事業（地域 での再エネ活用に向けた 協議会及び体制の構築事 業）にて詳細検討予定	・ 事業費：510,000千円 ・ 交付金活用額： 340,000千円 ・ PPA 料金単価：未定	・ 未定	
RE ゾーン蓄電池設備導 入 (PPA) 事業		・ 脱炭素エリアへの供給 手法について協議中 ・ R5 環境省事業（地域 での再エネ活用に向けた 協議会及び体制の構築事 業）にて詳細検討予定	・ 事業費： 2,400,000千円 ・ 交付金活用額： 1,600,000千円 ・ PPA 料金単価：未定	・ 未定	
RE ゾーン・石狩市中心核 基盤インフラ設備		・ 脱炭素エリアへの供給 手法について協議中 ・ R5 環境省事業（地域 での再エネ活用に向けた	・ 事業費： 3,045,000千円 ・ 交付金活用額： 2,030,000千円	・ 未定	

別記様式第1号 別添

		協議会及び体制の構築事業)にて詳細検討予定			
カーシェアリング事業	未定	・事業スキーム等について検討中	・事業費： 30,000千円 ・交付金活用額： 12,000千円	・未定	
地域での再エネ活用に向けた協議会及び体制の構築事業	プロポーザルにより事業者選定予定	R5年度に環境省補助事業（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域脱炭素実現に向けた再エネ最大限導入のための計画づくり支援事業））を活用して進める予定	・事業費：13,400千円 ・交付金活用額：0千円		

## 別記様式第1号 別添

## &lt;進捗管理の実施体制&gt;

名称	取組内容（予定）	実施状況 (主な意見、懸念事項等)
石狩市環境審議会	取組み内容の説明（年1回程度）	令和4年度第1回環境審議会において、脱炭素先行地域の取組みを説明。質問等はなし。

<他地域への展開に関する取組>

- ・ R4.10.12~13 第一回脱炭素先行地域（上士幌町・鹿追町）現地視察
- ・ R5.1.24~25 第一回脱炭素先行地域（石狩市）現地視察、第二回脱炭素先行地域（札幌市）現地視察
- ・ R5.1.31~2.3 東京ビックサイトにおける ENEX2023 に出展
- ・ R5.3.15~17 東京ビックサイトにおけるスマートエネルギーWeek 春に出展
- ・ その他、他自治体議員等の石狩市視察の受け入れ及び講演等の実施

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

地方公共団体実行計画の策定又は改定状況

取組 内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等
事務 事業編	<input type="checkbox"/> 改定済（ 年 月） <input checked="" type="checkbox"/> 改定中（令和6年3月策定予定） <input type="checkbox"/> 改定予定なし （理由： ）
区域 施策編	<input type="checkbox"/> 策定・改定済（ 年 月） <input checked="" type="checkbox"/> 策定・改定中（令和6年3月策定・改定予定） <input type="checkbox"/> 策定・改定予定なし （理由： ）
促進区域 の設定	<input type="checkbox"/> 設定済（ 年 月） <input checked="" type="checkbox"/> 検討中（令和6年3月設定予定） <input type="checkbox"/> 設定予定なし

（以下の項目については、計画対象年度に策定・改定した場合にのみ記載してください。）

【事務事業編】

計画期間：

削減目標：

取組概要：

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	
太陽光発電設備を設置	
公共施設の省エネルギー対策の徹底	
公用車の電動車の導入	
LED照明の導入	
再エネ電力調達の推進	

【区域施策編】

計画期間：

削減目標：

施策の実施に関する目標：

施策分類	目標・取組
再エネの導入促進	
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	

**【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】**

令和5年度設定予定。設定範囲は公共施設型を想定している。